つ つなげよう未来へ！
し 市民協働による
ま まちづくり

つしまヂカラ
Power Of Tsushima

令和５年度

組　織　目　標

～「持続可能なしまづくり」を目指して～

長崎県対馬市

…　自　立　と　循　環　の　宝　島　　対　馬　…

～ 目　次 ～

Ⅰ　組織目標（概要版）　・・・・・・・・　1

Ⅱ　組織目標（個票）　・・・・・・・・　5

1　総務部　・・・・・・・・　5
2　しまづくり推進部　・・・・・・・・　１０
3　観光交流商工部　・・・・・・・・　１５
4　市民生活部　・・・・・・・・　１９
5　福祉部　・・・・・・・・　２４
6　保健部　・・・・・・・・　２７
7　農林水産部　・・・・・・・・　３０
8　建設部　・・・・・・・・　３５
9　水道局（部）　・・・・・・・・　３９
１０　中対馬振興部　・・・・・・・・　４１
１１　上対馬振興部　・・・・・・・・　４４
１２　会計管理者　・・・・・・・・　４９
１３　消防本部　・・・・・・・・　５０
１４　教育委員会事務局　・・・・・・・・　５３
１５　議会事務局　・・・・・・・・　５７
１６　監査委員事務局　・・・・・・・・　５８
１７　農業委員会事務局　・・・・・・・・　５９
１８　選挙管理委員会事務局　・・・・・・・・　６０

令和５年度　対馬市組織目標（概要版）

１　総務部

①　合併２０周年記念事業の実施計画の策定

令和６年度に市制施行２０周年記念事業を実施するにあたり、事業骨格を示すため実施計画を策定します。策定後は、ホームページ等を活用し広く周知します。

②　職員が関与する任意団体の適正な事務執行に向けた取組

職員が関与する任意団体の事務執行について、内部及び外部の監査を実施するとともに、適正な事務執行の指導を行うことにより、事務の適正化、事故の防止に取り組みます。

③　健全な財政運営と財政状況のわかりやすい公表

令和３年度策定した第４次対馬市中期財政計画の進捗状況を注視しながら健全な財政運営を行い、市の財政状況や予算・決算などについて、広報・ホームページに見やすく、わかりやすく掲載し、市民が関心や理解を深められるように公表します。

④　入札制度の見直し

一年を通して入札制度の検証を行い、公正性の確保・客観性・透明性が向上するよう運用します。また、現下の経済情勢を考慮し、国・県と歩調を合わせ、適正な落札率となるように改善します。また、入札参加資格者申請についても適宜検証を行い、必要に応じ改善します。さらに、業者の格付けについても検証し、格付けに偏りがあれば見直します。

⑤　公園等公共施設の維持管理

管内の公園等の公共施設において、快適に利用していただくために環境美化に取り組み、安心安全な利用ができるよう住民福祉の向上のため、計画的に定期点検を実施します。

２　しまづくり推進部

①　対馬３高校魅力化推進事業

毎年、島内中学生の約３割が島外の高校に進学している状況から、島内３高校は定員割れの状況が続いているため、対馬高校に陸上専門の指導者を配置し、島内３高校の魅力化を図るとともに、小中学校への出前授業等の普及活動により、島内進学率を上げ、人口減少の抑制に繋げます。

②　様々な機関や業種団体と連携した産業の振興

事業者団体、金融機関、大学などの研究機関、行政、その他産業振興に携わる団体等で構成する「対馬市創業支援会議」において、創業や事業の拡大を行う方を多方面から総合的に支援します。また産業の振興と雇用の増加による地域の活性化につなげます。

③　地域公共交通計画の策定

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき、地域公共交通計画を策定し、利便性の高い公共交通体系を構築するとともに国・県の補助を活用した事業を計画的に実施できる環境を整備します。

④　SDGsの推進

ＳＤＧｓアクションプランと第２期ＳＤＧｓ未来都市計画に基づき、持続可能なしまづくりのため、交流と対話の場や人づくりを進め、サーキュラーエコノミーの活性化に取り組みます。

⑤　デジタル活用支援の実施

「誰一人取り残さない、人にやさしいデジタル化」に向け、身近に支援者がいない高齢者等がデジタル社会の利便性を実感できるようスマートフォン操作やアプリの活用等について１対１での支援を実施します。

３　観光交流商工部

①　観光客受入体制の整備

「団体旅行から個人旅行へ」又「量から質を求める旅」の変化に対応するため、対馬来訪者一人一人の観光の質を高め、観光消費額の増加、観光満足度の向上を目指した受入体制の整備を実施します。

②　国内外の交流の促進

国際航路の休止中実施できなかった、影島区との交流事業、朝鮮通信使に係る交流事業、国際交流協会に係る交流事業を実施します。

③　教育普及事業・調査研究業務の推進

博物館資料をはじめとする文化財とその価値の認知、博物館活動への理解及び対馬博物館の利用等を促進するため、展覧会、展示解説、イベント、ワークショップ、講演会、シンポジウムなどを実施します。

④　よりあい処つしまを核とした観光・物産情報の受発信

福岡市に所在する対馬のアンテナショップ「よりあい処つしま」から対馬の観光・物産情報を発信するとともに、対馬の歴史をテーマにした福岡市内での対馬ＰＲイベント開催や対馬ツアーを実施します。また、大型商業施設において物産イベントを開催します。

４　市民生活部

①　窓口サービスの質の向上

来所者にわかりやすく、丁寧で正確な窓口を追求します。市役所の総合窓口として、住民異動届受付から福祉サービスまでスムーズな案内を実現するため、課内の連携強化と業務内容の情報共有を徹底し、サービスの向上につなげます。

②　徴収率の向上

徴収率向上のため、滞納者に対する電話や文書による催告を徹底します。さらに、催告に応じない滞納者に対し、財産調査を実施し、差押による換価の実施及び滞納処分の停止による効果的な滞納整理を実施します。

③　「ごみゼロアイランド対馬」の実現

スチール缶、アルミ缶及びペットボトルの資源ごみ回収率を向上するための広報活動や仕組みを構築します。

④　対馬海ごみシンポジウムの開催

海ごみに関する市民の関心と理解を深めるため、環境省及び協定締結各企業等と連携し「対馬海ごみシンポジウム」を開催し、併せて、美しい対馬の海をテーマに写真コンクールを開催します。

⑤　来庁者の満足度向上と事務の確実な処理及び効率化

担当者が不在でも来庁者の対応に支障が生じないよう、個々人の知識やスキルアップ、情報共有により窓口対応力を向上させ、チェック機能の強化により事務処理の誤り・漏れ・遅れ等が生じないようにします。

加えて、事務の効率化のため市税、水道料の口座振替件数増に取り組みます。

5　福祉部

①　障がい者の生きがいの創出

災害時の避難支援のため、避難行動要支援者個別計画を作成するとともに、障害福祉の相談支援のため、基幹相談支援事業関係者の連携を強化します。

加えて、第７期障害福祉計画及び第３期障害児福祉計画を策定します。

②　子育て環境の充実

子どもが心豊かにたくましく育つことができるよう、ファミリーサポートセンター事業の充実により子育ての基盤とする温かい家庭づくりを支援するとともに、公立保育所において質の高い就学前の教育・保育の環境づくりに取り組みます。

③　生活困窮者の自立支援及び適正な保護決定・実施

各職員等が情報を共有することでより一層の意思統一を図り、組織全体で問題の解決に向けて取り組み、適切な自立支援と適正な保護決定を行います。

6　保健部

①　特定健診の受診率向上

広報及びＣＡＴＶ等による周知やキャンペーンの実施、健診推進員による受診勧奨等を徹底し、特定健診受診率の向上に取組み、健康寿命の延伸につなげます。

②　オンライン資格確認システムの整備

マイナンバーカードの保険証利用がスタートしたことから、市民の利便性向上と加速するデジタル化に対応するため、市内１１か所の直営診療所にオンライン資格確認システム機器を整備します。

③　対馬市高齢者福祉計画及び第９期介護保険事業計画の策定

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで続けることができるよう、地域包括ケアシステムの更なる推進を目的とした計画を策定します。

7　農林水産部

①　対馬しいたけ振興事業

対馬しいたけの生産量は、担い手不足に異常気象なども相まって年々減少している状況にあるため、技術支援のための研修会の開催と新規参入者の確保に取り組みます。

②　学校給食地産地消推進

学校給食において、対馬の特産品である原木栽培しいたけや対馬あか牛をはじめ、農林水産物やジビエとその加工品等の食材購入費の一部を助成し、地産地消に寄与します。

③　生物多様性の保全

シカによる生態系被害対策と生物多様性の損失要因対策を実施し、ツシマウラボシシジミ等の希少種の保全活動を進めます。

④　水産業者や漁村への支援

漁業者の減少・高齢化、若年層の島外流出などにより、島の基幹産業である水産業は後継者不足が深刻化しています。漁村の賑わいを取り戻すために、地域漁業者、行政、漁協等が一体となって新規漁業者の育成・確保に向けた支援を行います。

⑤　磯焼け対策の実施

植食性動物による海藻類の食害が顕在化している状況が続いており、漁業者や活動組織間の連携・情報共有による食害生物の駆除促進と有用資源としての活用を進め、藻場再生につなげます。

8　建設部

①　市営住宅使用料未収金の縮小

市営住宅使用料について、受益負担の原則、負担の公平性の観点から、文書による督促事務や長期滞納者には誓約書等の提出を求め、分納指導を実施し、また、確約不履行等の悪質滞納者には、裁判所による明け渡し命令等の法的手続きを取るなど、未収金を縮小します。

②　公共工事の早期発注と早期完成（建設課）

生活基盤の底上げと安心・安全なまちづくりを進めるため、公共工事を早期に発注し、早期完成のための施工管理を行います。

③　基盤整備工事の早期発注と早期完成

農林道整備、漁港漁場整備等は、第一次産業の基盤整備として生産性の向上を目的とするものであり、計画的な発注を行い年内の委託業務完了及び工事の執行率１００％を達成します。

④　公共工事の早期発注と早期完成（北部建設事務所）

地域経済の活性化と島内交通の利便性向上を実現するため、公共工事を１２月末までに発注し、年度内完成に取り組みます。

9　水道局（部）

①　水道料金の収納率の向上

水道料金の収納率向上は、経営の効率化と安定化のため、そして受益者負担の原則からも基本的課題であり、新規滞納者の減少、納付確約（分納）者への対応強化、給水停止措置を行い、収納率を向上に取り組みます。

②　水道事業の有収率の向上

浄水場で清浄化された水の約３割が漏水している現状にあることから、有収率を向上させ水道事業の経営安定化のために、年次的に配水管等の漏水対策を実施します。

１０　中対馬振興部

①　中対馬未来づくりアクションプランの推進

地域資源や観光・産業の課題を踏まえたうえで、新たな価値創造のためリトリート（癒やし）とアクティビティ（体験）の創出による観光客誘客をきっかけとした地域振興と活性化に取り組みます。

②　受付業務の向上と徴収率の向上及び環境美化推進

窓口サービスの満足度向上と税及び水道料金の徴収率の向上と管轄区域内の不法投棄防止の啓発等を実施し、環境美化に取り組みます。

③　窓口サービスの満足度向上と税・水道料金の納付促進

担当者不在であっても来客対応出来るよう、部・課内担当者間の連携を密にし、職員個々のスキルアップを行い、窓口対応力を強化します。

また、税・水道料金の徴収率向上への取組を強化します。

１１　上対馬振興部

①　対馬の自然を生かした観光地の整備（三宇田浜園地）

日本の渚百選である三宇田浜のロケーションを生かした三宇田浜園地リニューアル整備事業に取組み、施設利用者のニーズに対応したキャンプ施設に改修します。

②　対馬の自然を生かした観光地の整備（鰐浦園地）

北部対馬の主要な観光地である鰐浦園地について、施設の老朽化が著しいことから展望所のリニューアル整備を行います。

③　国内外の交流の推進

北部対馬における地域イベントへ積極的に参加します。

特に、実行委員会として参画するひとつばたご祭り及び国境マラソンＩＮ対馬については、昨年度以上の観光客等の満足度向上と交流人口の拡大を図るため、アンケート等を活用し事業検証を行います。

④　窓口サービスの適正化・迅速化と電話対応の向上

職員相互間の情報の共有化を図り、市民ニーズに対し窓口のワンストップ体制を構築し、主担当が不在の場合でも市民ニーズに応えられる体制づくりと、窓口・電話対応では、親切丁寧な窓口サービスをします。

⑤　固有の遺跡や文化財の保存と活用

対州馬の繁殖とあそうベイパークにおける対州馬活用推進計画及び年度毎の推進工程に基づき、「対州馬の繁殖」、「対州馬を活用するための人材確保及び人材育成」、「対州馬の魅力の共有及び発信」並びに「計画推進のために必要な施設等の整備」を進めます。

１２　会計管理者

①　安全で効率的な公金管理と適正な会計事務

公金を安全確実に管理すると共に、効率的な資金運用を行い、予算の執行手続きが法令等に基づき適正に行われているか厳正な審査指導を行い、会計事務マニュアルにより会計事務を適正・確実かつ効率的に行い、職員のスキルを向上させます。

１３　消防本部

①　地区消防団員の増員及び認定事業所の増加

基本消防団員の増員のため、入団促進のＤＶＤを活用した広報活動等を実施し、未認定事業所の洗い出しを行うとともに認定取消となった事業所に対し再加入を促します。

②　消防、救命に関わる隊員のスキルアップ研修会の実施

全国的に見ても出場件数が増加しております。近年、災害事故も複雑多様化し、このような災害に対応できる隊員のスキルアップのため指導救命士による研修会を実施します。

③　防火対象物及び危険物施設に関する違反是正

防火対象物並びに危険物施設の違反を是正するための取組を強化します。

１４　教育委員会事務局

①　島っこ留学制度による留学生の招致推進

豊かな学びや地域における体験活動等を願う島外の方を対象に、市内の小・中学校への入学または転学を希望する児童・生徒を受け入れ、地域の活性化及び教育の振興を図ることを目的として、複式学級の解消等も考慮し取り組みます。

②　ふるさと対馬を愛し、豊かな心と確かな学力を身に付けた子どもの育成

校種間や地域との連携を促し、対馬の歴史や自然、文化、環境問題等を題材にした学習を通して、将来を生きていく軸を育てるとともに、ふるさとのよりよい未来を創造することができる資質や能力を持った児童生徒の育成に取り組みます。

③　生涯・競技スポーツの普及振興

人口減少・少子高齢化などの影響により市内におけるスポーツ活動も衰退の一途であることから、プロスポーツクラブ等連携事業において、一流スポーツ選手によるスポーツ教室等のイベントを開催することで、生涯・競技スポーツの普及振興に取り組みます。

④　対馬固有の遺跡や文化財の保存と活用

対馬を代表する歴史文化遺産を保存し、その価値を後世へ伝えていくために、積極的に市民へ情報発信を行っていきます。また、国指定を目指す文化財の調査報告書を作成を進め、今後の保存活用に資するとともに対馬の文化財の価値について周知していきます。

１５　議会事務局

①　議会運営の充実と市民に開かれた議会

正確、円滑な議会運営・議会活動の支援を行うとともに、議会に対する市民の理解・関心度を高めるため、議会情報の積極的な発信等を図り、市民に対して開かれた議会づくりへの支援を積極的に行います。

１６　監査委員事務局

①　監査等の実施における適正な事務補助

市民の視点でチェックし、特に定期的に行う監査等の一層の充実に努め、適正で、効率的かつ効果的な行財政運営の確保に資する実効性の高い監査等に取り組みます。

１７　農業委員会事務局

①　農地等の利用の最適化の推進

農業委員を補佐する組織として、農業委員会の中心的な業務である農地等の利用の最適化の推進が円滑に行われるように農業委員及び農地利用最適化推進委員の活動をサポートして行きます。

１８　選挙管理委員会事務局

①　投票参加の促進

選挙制度(期日前投票、不在者投票等)への有権者の理解を深められるよう、対馬市ＣＡＴＶ、広報、ホームページ及びＳＮＳ等の積極的な情報発信により、投票行動を喚起し、投票率の向上に取り組みます。

令和　5　年度　　総　務　部　　組織目標と成果

課名等	総務課	全体	1
		個別	01-01

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		合併２０周年記念事業の実施計画の策定
取組の内容		令和６年度に市制施行２０周年記念事業を実施するにあたり、事業骨格を示すため実施計画を策定します。策定後は、ホームページ等を活用し広く周知します。
指標（数値目標）		令和５年７月末までに、事務局（総務課）において素案を作成。検討委員会での検討を踏まえ実施計画書を策定し、９月末までにホームページ等による周知を行います。
SDGs指標		達成時期　令和５年９月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
実施計画素案の作成	→	→	→	→								
検討委員会での検討を踏まえ実施計画書を策定					■	■						
実施計画書の周知						■						

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　総　務　部　　組織目標と成果

課名等	総務課	全体	2
		個別	01-02

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		対馬市職員が関与する任意団体の適正な事務執行に向けた取組
取組の内容		職員が関与する任意団体の事務執行について、内部及び外部の監査を実施するとともに、適正な事務執行の指導を行うことにより、事務の適正化、事故の防止に取り組みます。
指標（数値目標）		【内部監査】総務課職員により各課で取り扱う任意団体事務について監査を行います。（86団体、年1回） 【外部監査】外部監査員（行政書士）に委託し、年間取扱い金額が100万円以上の任意団体について、内部監査後、別途外部監査を実施します。（40団体、年１回）
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
内部監査					→	→						
外部監査							■					
監査結果取りまとめ								→	→			
監査結果公表										→	→	→

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　総　務　部　　組織目標と成果

課名等	財政課	全体	3
		個別	01-03

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		健全な財政運営と財政状況のわかりやすい公表
取組の内容		・市の財政状況や予算・決算などについて、広報・ホームページに見やすく、わかりやすく掲載し、市民が関心や理解を深められるように公表します。 ・令和３年度策定した第４次対馬市中期財政計画の進捗状況を注視しながら健全な財政運営を実施します。
指標（数値目標）		・令和５年度当初予算の概要（HP・広報）５月 ・予算の執行状況（HP・広報）５月・１１月 ・令和４年度決算（HP・広報）Ｉ月 ・令和４年度財務書類（HP）３月 ・対馬市中期財政計画の見直し及び公表（HP）３月
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
健全な財政運営	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
ホームページ及び広報による財政状況の公表		■						■		■		■
わかりやすい予算概要版の作成及び配布		■										
統一的な基準による財務書類作成及び公表												■
第４次中期財政計画の見直し				→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、〇（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　総　務　部　　組織目標と成果

課名等	財政課	全体	4
		個別	01-04

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		入札制度の見直し
取組の内容		一年を通して入札制度の検証を行い、公正性の確保・客観性・透明性が向上するよう運用します。また、現下の経済情勢を考慮し、国・県と歩調を合わせ、適正な落札率となるように改善します。また、入札参加資格者申請についても適宜検証を行い、必要に応じ改善します。さらに、業者の格付けについても検証し、格付けに偏りがあれば見直します。
指標（数値目標）		・最低制限価格設定基準を最新の中央公契連モデルへ改めるための検証を行い、適正な最低制限価格率となるよう運用を図ります。 ・入札参加資格申請方法及び格付けについて検証を行い、必要に応じ改善します。 ・県内市町の電子入札導入状況に注視し、導入に向け検討します。 ・当初発注予定工事の入札実施目標　　８０件
SDGs指標		
達成時期		令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
最低制限価格の適正な価格設定の検討	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
入札制度全般に係る制度の検討	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
電子入札導入に向けた検討	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、〇（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　総　務　部　　組織目標と成果

課名等	財産管理運用課	全体	5
		個別	01-05

総合計画の区分	挑　　戦	掲載外
	最優先課題	掲載外
項　　目		公園等公共施設の維持管理
取組の内容		管内の公園等の公共施設において、快適に利用していただくために環境美化に取り組み、安心安全な利用ができるよう住民福祉の向上のため、計画的に定期点検を実施します。
指標（数値目標）		【定期点検対象施設】 ・公園施設（３４か所）：１回/４か月 ・集会施設（３８か所）：１回/年 ・公衆トイレ（１７か所）：１回/４か月
SDGs指標		達成時期：令和６年２月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
公園施設の点検		■				■				■		
集会施設の点検		■	■	■	■	■						
公衆トイレの点検		■				■				■		

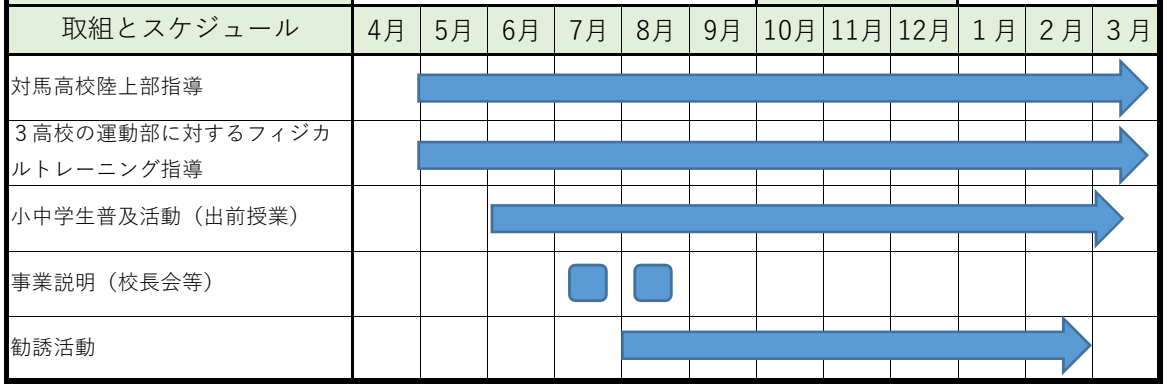
指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　しまづくり推進部　　組織目標と成果

課名等	政策企画課	全体	6
		個別	02-01

総合計画の区分	挑　　戦	ひとづくり
	最優先課題	次世代の担い手の郷土愛を育む
項　　目		対馬３高校魅力化推進事業
取組の内容		毎年、島内中学生の約３割が島外の高校に進学している状況から、島内３高校は定員割れの状況が続いているため、対馬高校に陸上専門の指導者を配置し、島内３高校の魅力化を図るとともに、小中学校への出前授業等の普及活動により、島内進学率を上げ、人口減少の抑制に繋げます。また、３高校における課題の一つである遠征・合宿に係る経費に対して支援を行い、保護者の負担軽減を図ることで島内３高校への進学率向上に繋げます。
指標（数値目標）		【当該年度】 ○対馬高校へ陸上専門の指導者を招聘し、年間を通して陸上部の指導を行い、その中で３高校の運動部に対するフィジカルトレーニング指導を各１回実施します。 ○小中学校における普及活動（出前授業）を５回実施します。 ○島内３高校の部活動（遠征・合宿等）に係る経費の一部を助成します。
SDGs指標		達成時期　令和６年３月



指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　しまづくり推進部　　組織目標と成果

課名等	しまの力創生課	全体	7
		個別	02-02

総合計画の区分	挑　　戦	なりわいづくり
	最優先課題	事業を承継・拡大して雇用を創出する
項　　目		様々な機関や業種団体と連携した産業の振興
取組の内容		事業者団体、金融機関、大学などの研究機関、行政、その他産業振興に携わる団体等で構成する「対馬市創業支援会議」において、創業や事業の拡大を行う方を多方面から総合的に支援します。また産業の振興と雇用の増加による地域の活性化についてつなげます。 また島内の産業に必要な人材確保に向けて人材育成を推進し、さらに有人国境離島法に基づく雇用機会拡充支援事業補助金も活用しながら雇用を伴う事業拡大や民間事業者による創業を支援します。
指標（数値目標）		◯ワンストップ相談窓口等での相談件数　：　100件 ◯創業の目標件数　：　3件 ◯雇用拡充（新規事業拡大件数）　：　10件 ◯被雇用者の雇用目標人数　：　30人
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ワンストップ相談窓口の相談受付	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
補助金説明、事業支援セミナーの開催			■						■			
雇用機会拡充支援事業審査会					■							■
創業支援事業審査会			■									

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、〇（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　しまづくり推進部　　組織目標と成果

課名等	地域づくり課	全体	8
		個別	02-03

総合計画の区分	挑　　戦	つながりづくり
	最優先課題	持続可能なライフラインを確保する
項　　目		地域公共交通計画の策定
取組の内容		地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づき、地域公共交通計画を策定し、利便性の高い公共交通体系を構築するとともに国・県の補助を活用した事業を計画的に実施できる環境を整備します。
指標（数値目標）		地域公共交通計画の策定 ①地域公共交通活性化協議会の開催（３回） ②地域公共交通活性化協議会作業部会（３回） ③計画策定（現状の調査・情報分析）
SDGs指標		
達成時期		令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域公共交通活性化協議会の開催			■				■				■	
作業部会の開催				■	■	■						
計画策定業者選定	→	→	→									
計画策定（現状の調査・情報分析）				→	→	→	→	→	→	→	→	

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　しまづくり推進部　　組織目標と成果

課名等	SDGs推進課	全体	9
		個別	02-04

総合計画の区分	挑　　戦	全項目
	最優先課題	全項目
項　　目		SDGsの推進
取組の内容		SDGsアクションプランと第２期SDGs未来都市計画に基づき、持続可能なしまづくりを実施します。 1. SDGs推進の基盤づくり：交流と対話の場及び人づくり 2.「対馬モデル」によるSDGs全体への波及とサーキュラーエコノミーの活性化
指標（数値目標）		1-1. 交流と対話の場づくり…「SDGsカフェ」毎月20名、「SDGsパートナーズ登録」新規50者、「SDGsプラットフォーム」運用100者 1-2. 人づくり…「対馬グローカル大学」各ゼミ50名受講、「対馬学フォーラム」250名参加、「SDGs教育支援」島内５校
SDGs指標		達成時期　令和６年3月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
1-1. 交流と対話の場づくり	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
1-2. 人づくり	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
2.「対馬モデル」研究とフィールド実証の検討	→	→	→	→	→	→	→	→	→			

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、〇（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　しまづくり推進部　　組織目標と成果

課名等	デジタル推進課	全体	10
		個別	02-05

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		デジタル活用支援の実施
取組の内容		「誰一人取り残さない、人にやさしいデジタル化」に向け、身近に支援者がいない高齢者等がデジタル社会の利便性を実感できるようスマートフォン操作やアプリの活用等について１対１での支援を実施します。 市内の各庁舎に５月よりスマートフォン相談窓口を設置します。
指標（数値目標）		①スマートフォン相談窓口の設置回数　１２回/年 ※月１日×１0か月（6月～1月）＝8回/年 月2日×2か月（5月、2月）＝4回/年 ②延べ相談件数　60件 ※5件/日×１２回/年＝60件
SDGs指標		達成時期：令和６年２月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
支援委託先の決定及び打合せ	■											
スマートフォン相談窓口設置		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、〇（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　観光交流商工部　　組織目標と成果

課名等	観光商工課	全体	11
		個別	03-01

総合計画の区分	挑　　戦	なりわいづくり
	最優先課題	地域経済の循環の仕組みを確認する
項　　目		観光客受入体制の整備
取組の内容		「団体旅行から個人旅行へ」又「量から質を求める旅」の変化に対応するため、対馬来訪者一人一人の観光の質を高め、観光消費額の増加、観光満足度の向上を目指した受入体制の整備を実施します。
指標（数値目標）		○宿泊施設等の施設整備の実施 （施設整備件数：6件） ○観光満足度調査の実施 （対象事業者　100施設　回答数　500件）
SDGs指標		達成時期　令和６月３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
宿泊施設等の施設整備	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
観光満足度調査	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　観光交流商工部　　組織目標と成果

課名等	文化交流課	全体	12
		個別	03-02

総合計画の区分	挑　　戦	つながりづくり
	最優先課題	多様な主体によるしまづくりを推進する
項　　目		国内外の交流の促進
取組の内容		国際航路の休止中実施できなかった影島区との交流事業、朝鮮通信使に係る交流事業、国際交流協会に係る交流事業を実施します。
指標（数値目標）		・姉妹都市である韓国釜山広域市影島区で行政交流セミナーの実施 ・釜山朝鮮通信使祭りへの参加 ・日本映像コンテンツ公募展への参加
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行政交流セミナーの実施		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
釜山朝鮮通信使祭りへの参加		■										
日本映像コンテンツ公募展への参加		→	→	→	→	→	→	→	→			

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　観光交流商工部　　組織目標と成果

課名等	博物館学芸課	全体	13
		個別	03-03

総合計画の区分	挑　　戦	ふるさとづくり
	最優先課題	貴重な資産・資源を継承・活用する
項　　目		教育普及事業・調査研究業務の推進
取組の内容		博物館資料をはじめとする文化財とその価値の認知、博物館活動への理解及び対馬博物館の利用等を促進するため、展覧会、展示解説、イベント、ワークショップ、講演会、シンポジウムなどを実施します。
指標（数値目標）		開館1周年記念シンポジウム　１回／１００人 展覧会　通年／２５，０００人 ワークショップ等イベント　通年／２００人
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開館1周年記念シンポジウム		■										
展覧会	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
ワークショップ等イベント		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、〇（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　観光交流商工部　　組織目標と成果

課名等	福岡事務所	全体	14
		個別	03-04

総合計画の区分	挑　　戦	なりわいづくり
	最優先課題	地域経済の循環の仕組みを確立する
項　　目		よりあい処つしまを核とした観光・物産情報の受発信
取組の内容		福岡市に所在する対馬のアンテナショップ「よりあい処つしま」から対馬の観光・物産情報を発信するとともに、対馬の歴史をテーマにした福岡市内での対馬ＰＲイベント開催や対馬ツアーを実施します。また、大型商業施設において物産イベントを開催します。
指標（数値目標）		・対馬ＰＲイベントの開催：１回 ・対馬ツアーの実施：１回 ・物産イベントの開催：６回
SDGs指標		
達成時期		令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
「よりあい処つしま」からの情報発信	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
対馬ＰＲイベントの開催					■							
対馬ツアーの実施							■					
物産イベントの開催	■		■			■	■	■			■	

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　市民生活部　　組織目標と成果

課名等	市民課	全体	15
		個別	04-01

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		窓口サービスの質の向上
取組の内容		来所者にわかりやすく、丁寧で正確な窓口を追求します。市役所の総合窓口として、住民異動届受付から福祉サービスまでスムーズな案内を実現するため、課内の連携強化と業務内容の情報共有を徹底し、サービスの向上につなげます。
指標（数値目標）		①専門知識の向上のための定例ミーティングの実施　　毎週１回 ②情報共有等のための随時ミーティングの実施　　事案発生の都度
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
定例ミーティング	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
随時ミーティング	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　市民生活部　　組織目標と成果

課名等	税務課	全体	16
		個別	04-02

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		徴収率の向上
取組の内容		徴収率向上のため、滞納者に対する電話や文書による催告を徹底します。さらに、催告に応じない滞納者に対し、財産調査を実施し、差押による換価の実施及び滞納処分の停止による効果的な滞納整理を実施します。
指標（数値目標）		・目標徴収率 市税　現年分　96.50%　前年度実績　96.38% 滞納分　10.00%　前年度実績　8.22% 国保税　現年分　94.00%　前年度実績　93.60% 滞納分　11.00%　前年度実績　10.65%
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
電話、文書による催告及び相談案内	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
月例徴収会議					→	→	→	→	→	→	→	→
夜間窓口、日曜窓口	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
財産調査、差押			→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　市民生活部　　組織目標と成果

課名等	環境政策課	全体	17
		個別	04-03

総合計画の区分	挑　　戦	ふるさとづくり
	最優先課題	環境負荷の低い暮らしを営む
項　　目		「ごみゼロアイランド対馬」の実現
取組の内容		・スチール缶、アルミ缶及びペットボトルの資源ごみ回収率を向上するための広報活動や仕組みを構築します。
指標（数値目標）		・ごみの分別についてCATV等で周知します。 ・缶及びペットボトルの資源化量の対前年比　５％増 （令和４年度　72.44t）
SDGs指標		達成時期：令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
資源ごみ回収率向上のための広報活動	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）
評価	（※年度終了後に記載します。）
評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　市民生活部　　組織目標と成果

課名等	環境政策課	全体	18
		個別	04-04

総合計画の区分	挑　　戦	ふるさとづくり
	最優先課題	環境負荷の低い暮らしを営む
項　　目		対馬海ごみシンポジウムの開催
取組の内容		・海ごみに関する市民の関心と理解を深めるため、環境省及び協定締結各企業等と連携し「対馬海ごみシンポジウム」を開催します。 ・シンポジウムに併せて、美しい対馬の海をテーマに写真コンクールを開催します。
指標（数値目標）		・開催予定日　令和５年７月１５日（土） ・シンポジウム集客数　３００名 ・写真コンクール出展作品数　５０点
SDGs指標		達成時期　令和５年７月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
イベント内容協議及び準備												
講演依頼及び出席者案内												
写真コンクール募集、受賞作品選定及び展示												
対馬海ごみシンポジウムの開催												

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　市民生活部　　組織目標と成果

課名等	美津島行政サービスセンター	全体	19
		個別	04-05

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		来庁者の満足度向上と事務の確実な処理及び効率化
取組の内容		担当者が不在でも来庁者の対応に支障が生じないよう、個々人の知識やスキルアップ、情報共有により窓口対応力を向上させます。 業務の遂行においては複数人での確認作業を行い、処理の誤り・漏れ・遅れ等が生じないようにします。 事務の効率化のため市税、水道料の口座振替件数増に取り組みます。
指標（数値目標）		担当者間の連携強化、情報共有のため、戸籍・住基、福祉、税、水道、その他の各担当の代表者会議を月１回実施します。 例月出納検査での指摘事項の件数が前年度を下回るようにします。 市税、水道料の口座振替勧奨通知を年3回発送します。
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
センター内会議	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
市税の口座振替勧奨通知			■			■			■			
水道料の口座振替勧奨通知				■		■			■			

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、〇（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　福　祉　部　　組織目標と成果

課名等	福祉課	全体	20
		個別	05-01

総合計画の区分	挑　　戦	つながりづくり
	最優先課題	持続可能な福祉と医療の体制を整える
項　　目		障がい者の生きがいの創出
取組の内容		①避難行動要支援者（高齢者、障がい者等）避難支援体制を確立し、災害時の避難支援に活用します。 ②基幹相談支援事業の連携を強化します。 ③第７期障害福祉計画及び第３期障害児福祉計画を策定します。
指標（数値目標）		①避難行動要支援者台帳を更新し、要支援者個別計画を作成します。 ②障がい者のニーズに対応する相談、一般総合相談、相談支援体制を強化します。相談対応窓口は社会福祉協議会への委託ですが、市との連携対応により年間相談対応数９００件を達成します。 ③令和6～８年度における第７期障害福祉計画及び第３期障害児福祉計画を策定し、障害福祉推進の礎とします。
SDGs指標		
達成時期		令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難行動要支援者台帳の更新												
避難行動要支援者個別計画の作成												
基幹相談事業の実施												
第７期障害福祉計画及び第３期障害児福祉計画書の作成												

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　福　祉　部　　組織目標と成果

課名等	こども未来課	全体	21
		個別	05-02

総合計画の区分	挑　　戦	ひとづくり
	最優先課題	次世代の担い手の郷土愛を育む
項　　目		子育て環境の充実
取組の内容		心豊かにたくましく育つことができるよう、子育ての基盤として家庭づくりを進めるとともに、就学前の教育・保育の充実に取り組みます。 ①温かみのある「豊玉こども園」の建設 ②公立保育所における保育内容の充実 ③ファミリーサポートセンター事業の充実
指標（数値目標）		①円滑な運営及び園舎整備に向けた調整事項について、先進的な取り組みを学ぶこと目的に、先進地視察を実施します。（施設２か所） ②幼稚園と保育所の相互交流及び保育士による幼稚園の教育参観を行い、指導の内容や方法について研修を行います。（年２回） ③依頼会員３５人登録と利用件数２００件を達成します。
SDGs指標		
達成時期		令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①先進地視察			→	→								
②幼稚園との相互交流及び参観		→	→				→	→				
③ファミリーサポート事業	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　福　祉　部　　組織目標と成果

課名等	保護課	全体	22
		個別	05-03

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		生活困窮者の自立支援及び適正な保護決定・実施
取組の内容		①生活困窮者の自立支援を行います。 ②適正な保護の決定実施に取り組みます。 ③保護費の適正な処理を行います。
指標（数値目標）		①他課や関係機関と連携し、相談・訪問等を随時行います。 ②情報共有、意思統一を図るため月１回課内会議を行います。 ③課税調査は、６月から７月にかけて実施し、８月分までの保護費に反映させるよう処理を行います。また、調査の結果、生活保護法第７８条（不正受給に係る返還金）の処理を行う場合は、年度内に完了します。
SDGs指標		達成時期：令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生活困窮者自立支援の相談・訪問	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
情報共有・意思統一・課内会議	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
課税調査			→	→								
課税調査の法第７８条処理					→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、〇（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　保　健　部　　組織目標と成果

課名等	健康増進課	全体	23
		個別	06-01

総合計画の区分	挑　　戦	つながりづくり
	最優先課題	持続可能な福祉と医療の体制を整える
項　　目		特定健診の受診率向上
取組の内容		広報及びＣＡＴＶ等による周知やキャンペーンの実施、健診推進員による受診勧奨等を徹底し、特定健診受診率の向上に取組み、健康寿命の延伸につなげます。
指標（数値目標）		活動指標 ・『早期受診キャンペーン（５～９月）』と『みんなスマイル元気のわキャンペーン（５～２月）の２種類を実施します。 成果指標 ・特定健診の受診率４５％を達成します。（令和６年３月暫定値）
SDGs指標		達成時期：令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
広報・ＣＡＴＶ文字放送による受診勧奨												
健診推進員等による受診勧奨及びキャンペーンの実施												
集団型健診実施												
個別型健診・節目型健診実施												

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　保　健　部　　組織目標と成果

課名等	医療対策課	全体	24
		個別	06-02

総合計画の区分	挑　　戦	つながりづくり
	最優先課題	持続可能な福祉と医療の体制を整える
項　　目		オンライン資格確認システムの整備
取組の内容		マイナンバーカードの保険証利用がスタートしたことから、市民の利便性向上と加速するデジタル化に対応するため、市内１１か所の直営診療所にオンライン資格確認システム機器を整備します。
指標（数値目標）		・オンライン資格確認システム設置　直営１１診療所（100%）
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
・電源設備工事、ネット回線の敷設	→	→	→									
・契約				■								
・オンライン資格確認システム設置					→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	ー
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、〇（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　保　健　部　　組織目標と成果

課名等	長寿介護課	全体	25
		個別	06-03

総合計画の区分	挑　　戦	つながりづくり
	最優先課題	持続可能な福祉と医療の体制を整える
項　　目		対馬市高齢者福祉計画及び第９期介護保険事業計画の策定
取組の内容		高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで続けることができるよう、地域包括ケアシステムの更なる推進を目的とした計画を策定します。
指標（数値目標）		対馬市高齢者福祉計画及び第９期介護保険事業計画の策定 ・策定委員会の開催　３回 ・部署内協議　適時 ・パブリックコメント　１回（１～２月）
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

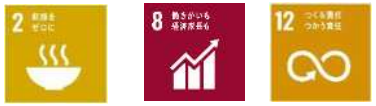
取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
策定委員会の開催			■				■		■			
部署内協議	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
パブリックコメント実施										→		

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　農林水産部　　組織目標と成果

課名等	農林しいたけ課	全体	26
		個別	07-01

総合計画の区分	挑　　戦	なりわいづくり
	最優先課題	持続可能な農林水産業を展開する
項　　目		対馬しいたけ振興事業
取組の内容		対馬しいたけの生産農家としては、少雨や寒波など気象による不作や生産者の高齢化、担い手不足が課題となっていることから、しいたけ種駒補助事業を継続しつつ、作業の効率化を目的とした研修会の開催や担い手不足解消のための新規参入者の確保に向けた取組を行います。
指標（数値目標）		○しいたけ生産推進　種駒補助　700万個 ○研修会等　２回
SDGs指標		
達成時期		令和6年3月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
しいたけ種駒補助	→	→							→	→	→	→
研修会等							■				■	

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　農林水産部　　組織目標と成果

課名等	農林しいたけ課	全体	27
		個別	07-02

総合計画の区分	挑　　戦	なりわいづくり
	最優先課題	地域経済の循環の仕組みを確立する
項　　目		学校給食地産地消推進
取組の内容		学校給食において、対馬の特産品である原木栽培しいたけや対馬あか牛をはじめ、農林水産物やジビエ、その加工品を購入するにあたっての補助金を交付します。
指標（数値目標）		第３次対馬市食育・地産地消推進計画（Ｒ４～Ｒ８）において定めたとおり、学校給食における対馬産の農林水産物を使用する割合（金額ベース）を１５．０％以上に維持します。
SDGs指標		達成時期　令和９年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校給食における地産地消推進	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
意見交換会	■									■		

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　農林水産部　　組織目標と成果

課名等	自然共生課	全体	28
		個別	07-03

総合計画の区分	挑　　戦	ふるさとづくり
	最優先課題	豊かな自然環境を取り戻す
項　　目		生物多様性の保全
取組の内容		・シカによる生態系被害対策（捕獲によるシカ個体数管理） ・イノシシ、シカ一斉捕獲 ・生物多様性の損失要因対策（ツマアカスズメバチ駆除） ・希少種（ツシマウラボシシジミ、ハナナズナ等）の保全活動
指標（数値目標）		①鳥獣被害防止計画捕獲頭数　ツシマジカ10,000頭 ②一斉捕獲目標頭数　120頭 ③市民参加型ツマアカスズメバチ捕獲罠設置　1,000か所 ④ツシマウラボシシジミ保護区設置　1か所 ⑤希少植物の保護区維持・管理　7か所
SDGs指標		
達成時期		令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
有害鳥獣捕獲事業												
一斉捕獲事業												
ツマアカトラップ設置												
ウラボシシジミ調査、保護区設置												
希少植物保護区維持・管理												

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　農林水産部　　組織目標と成果

課名等	水産課	全体	29
		個別	07-04

総合計画の区分	挑　　戦	なりわいづくり
	最優先課題	持続可能な農林水産業を展開する
項　　目		水産業者や漁村への支援
取組の内容		漁業者の減少・高齢化、若年層の島外流出などにより、島の基幹産業である水産業は徐々に生産量が減少するとともに、後継者不足が深刻化しています。 漁村の賑わいを取り戻すために、地域漁業者、行政、漁協等が一体となって新規漁業者の育成・確保に向けた支援を行います。
指標（数値目標）		ＣＡＴＶ（出演放送、文字放送）、広報、公式ホームページを活用した新規漁業研修生募集の周知広報を行い、併せて生活費を支給することで、新規就業者数を増やします。また、新規漁業研修制度を広く周知するため、年間を通して公式ホームページに掲載します。 新規漁業研修生の確保：８名
SDGs指標		
達成時期		令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
漁業研修生の募集	→	→										
面接試験			■									
採用決定				■								
新規漁業研修生へ生活費を支給					→	→	→	→	→	→	→	→
新規漁業研修制度を公式ホームページへ掲載	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　農林水産部　　組織目標と成果

課名等	水産課	全体	30
		個別	07-05

総合計画の区分	挑　　戦	ふるさとづくり
	最優先課題	豊かな自然環境を取り戻す
項　　目		磯焼け対策の実施
取組の内容		植食性動物による海藻類の食害が顕在化し、藻場が衰退しているため食害生物の駆除促進と有用資源としての活用を図ります。 ①漁業者や活動組織間の連携・情報共有による食害生物の駆除促進 ②島内定置網業者、漁協、対馬市水産加工連絡協議会等との連携による食害生物の利活用
指標（数値目標）		①漁業者や活動組織間での意見交換会及び優良事例発表会の開催 ⇒年１回以上 ②定置網に入網した食害魚の島内水産加工業者への流通 ⇒30ｔ
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
意見交換会・優良事例発表会								■				
漁業集落・活動組織による食害生物駆除、岩盤清掃、海藻種苗投入	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
食害魚の定置網による漁獲			■									
冷凍保存された食害魚の加工・販売				→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　建　設　部　　組織目標と成果

課名等	管理課	全体	31
		個別	08-01

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		市営住宅使用料未収金の縮小
取組の内容		対馬市営住宅家賃滞納整理事務要綱に基づき未収額を縮小します。 ①滞納者には、書面や電話による督促、連帯保証人への連絡、来庁要請を実施します。 ②確約不履行等の悪質滞納者には、裁判所による明け渡し命令等の法的手続きを実施します。
指標（数値目標）		市営住宅使用料徴収率（現年分＋滞納分） ９０．００％（R4年度実績　85.72%）令和5年3月31日現在 （R3年度実績　86.02%） （R2年度実績　86.95%）
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
納付相談	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
徴収率向上に向けた行動（臨戸訪問）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
関係部署との協議	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、〇（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　建　設　部　　組織目標と成果

課名等	建設課	全体	32
		個別	08-02

総合計画の区分	挑　　戦	つながりづくり
	最優先課題	持続可能なライフラインを確保する
項　　目		公共工事の早期発注と早期完成
取組の内容		安心・安全なまちづくりを進めるため、公共工事を早期に発注し、早期完成のための施工管理を行います。
指標（数値目標）		・12月末設計書作成件数及び予定額（測量・調査・設計） 11件　　89百万円　《100％目標》 ・12月末設計書作成件数及び予定額（工事） 12件　　2,898百万円　《100%目標》
SDGs指標		達成時期　令和５年１２月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
工事・業務の設計書作成												
工事・業務の施工管理及び完成												

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　建　設　部　　組織目標と成果

課名等	基盤整備課	全体	33
		個別	08-03

総合計画の区分	挑　　戦	なりわいづくり
	最優先課題	持続可能な農林水産業を展開する
項　　目		基盤整備工事の早期発注と早期完成
取組の内容		農林道整備、漁港漁場整備等の公共工事は、第一次産業の基盤整備として、農林水産業従事者の所得向上を目的に事業実施するものです。 その中で事業の早期着工・早期完成は市民の生活基盤の底上げにつながるものであり、本年度においても計画的な発注を行い年内に委託業務完了100%及び工事の執行100%を達成します。
指標（数値目標）		建設工事発注 予定額1,234.5百万円　予定件数 委託8件、工事21件 令和５年12月　委託業務完了予定額　100%目標（102.0百万円） 令和５年12月　委託業務完了予定件数　　委託 8件 令和５年12月　工事執行予定額　　100％目標（1,132.5百万円） 令和５年12月　工事執行予定件数　　工事21件
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
測量・調査・設計委託の設計書作成		→	→	→	→							
工事の設計書作成		→	→	→	→	→	→	→				
測量・調査・設計委託の管理及び完成			→	→	→	→	→	→	→			
工事の施工管理及び完成				→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　建　設　部　　組織目標と成果

課名等	北部建設事務所	全体	34
		個別	08-04

総合計画の区分	挑　　戦	つながりづくり
	最優先課題	持続可能なライフラインを確保する
項　　目		公共工事の早期発注と早期完成
取組の内容		地域経済の活性化と島内交通の利便性向上を実現するため、公共工事を１２月末までに発注し、繰越件数の縮減に取り組みます。
指標（数値目標）		令和５年度１２月末発注件数 委託　　６件　　５９百万円（１００％目標） 工事　１３件　４０９百万円（１００％目標） 繰越件数　委託　０件（１００％目標） 工事　２件（８０％目標）
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
測量・調査・設計委託の設計書作成												
本工事関係設計書作成												
測量・調査・設計委託の監理及び完成												
本工事関係の施工管理及び完成												

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　水道局（部）　　組織目標と成果

課名等	水道課	全体	35
		個別	09-01

総合計画の区分	挑　　戦	つながりづくり
	最優先課題	持続可能なライフラインを確保する
項　　目		水道料金の収納率の向上
取組の内容		安全な水道、強靭な水道、水道サービスの持続のためにも、水道経営の効率化と健全な事業運営を図る必要があります。 水道事業の経営をしていく中で、水道料金の収納率向上は喫緊の課題であり、引き続き新規滞納者の発生予防、納付確約（分納）の取り組み強化、給水停止措置を実施し、収納率を向上させます。
指標（数値目標）		収納率（現年度分）９７．７５％を達成します。
SDGs指標		達成時期：令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
納付勧奨（督促・催告）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
給水停止措置		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　水道局（部）　　組織目標と成果

課名等	水道課	全体	36
		個別	09-02

総合計画の区分	挑　　戦	つながりづくり
	最優先課題	持続可能なライフラインを確保する
項　　目		水道事業の有収率の向上
取組の内容		安全な水道、強靭な水道、そして水道サービスの持続を行うためには、有収率（浄水場で作られた水量と実際に家庭等の蛇口から出て使われた水量の割合）対策は、重要な課題となっております。 有収率を向上をさせるためにも、計画的に施設の更新、改修を行うと同時に、配水管等の漏水対策（調査、修理）を随時行います。
指標（数値目標）		有収率は、７２．５０％を達成します。 （水道事業経営戦略プラン目標値　令和８年度有収率：７３．００％）
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
漏水調査及び修理	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
老朽施設の更新				→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　中対馬振興部　　組織目標と成果

課名等	地域振興課	全体	37
		個別	10-01

総合計画の区分	挑　　戦	なりわいづくり
	最優先課題	地域経済の循環の仕組みを確立する
項　　目		中対馬未来づくりアクションプランの推進
取組の内容		地域資源や観光・産業の課題を踏まえたうえで、新たな価値創造のためリトリート（癒やし）とアクティビティ（体験）の創出による観光客をきっかけとした活性化・地域振興に向け、新たな観光ＰＲ事業として「光を活用したキャンプ客誘致事業」に取り組みます。
指標（数値目標）		神話の里自然公園内で自然素材を活かしたライトアップを実施し期間中にキャンプイベントとして、海鮮バーベキューやシーカヤック、ＳＵＰ体験をおこない、参加者にキャンプの様子や食のＰＲをＳＮＳ等で発信していただくよう誘導します。 （キャンプイベント参加者9組20人以上・SNS投稿数400件）
SDGs指標		
達成時期		令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
光を活用したキャンプ客誘致事業				→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　中対馬振興部　　組織目標と成果

課名等	住民生活課	全体	38
		個別	10-02

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		受付業務の向上と徴収率の向上及び環境美化推進
取組の内容		①迅速・丁寧な受付業務を行い、正確な事務処理を実施します。 ②税の徴収率・水道料金の徴収率向上のため夜間納税相談及び電話催告を行います。 ③環境政策課と連携し、ごみ分別の徹底及び不法投棄防止の啓発に取り組み、巡回パトロールを実施します。
指標（数値目標）		①職員相互の業務を把握し、処理誤り「０」を達成します。 ②税の現年徴収率を９５％以上、水道の徴収率を９８％以上を令和6年3月末までに達成します。 ③看板設置等により啓発に取り組み、現状把握のための巡回パトロールを年３回実施します。
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
迅速・丁寧で正確な対応及び課内相互確認の継続												
納税相談 誓約の履行監視												
臨戸徴収												
看板設置及び巡回パトロール												

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、〇（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　中対馬振興部　　組織目標と成果

課名等	峰行政サービスセンター	全体	39
		個別	10-03

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		窓口サービスの満足度向上と税・水道料金の納付促進
取組の内容		担当者不在であっても来客対応出来るよう、部・課内担当者間の連携を密にし、職員の連携力・スキルアップを行い、窓口対応力のさらなる強化を実施します。 また、税・水道料金の徴収率強化を実施します。
指標（数値目標）		担当者間の連携強化を行い、事務遂行能力の強化を実施します。 税の現年度分徴収率94％以上、過年度分徴収率8％以上を達成します。 水道料の現年度分徴収率98％以上、過年度分徴収率33％以上を達成します。
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
丁寧な窓口・電話対応 職員のスキルアップ	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
納税相談 納税誓約の履行監視	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
臨戸徴収	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

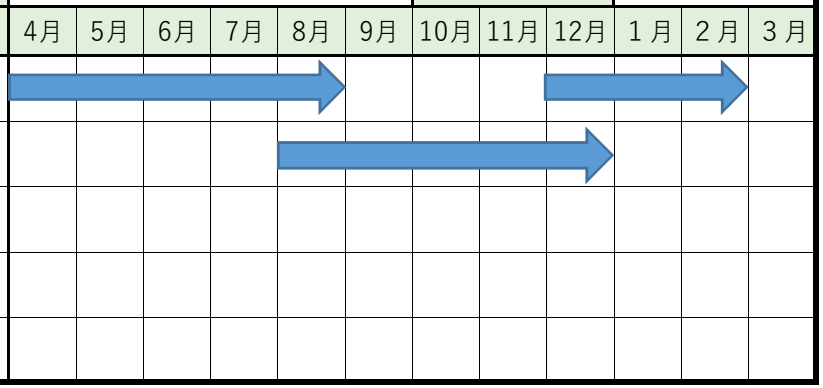
指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　上対馬振興部　　組織目標と成果

課名等	地域振興課	全体	40
		個別	11-01

総合計画の区分	挑　　戦	なりわいづくり
	最優先課題	地域経済の循環の仕組みを確立する
項　　目		対馬の自然を生かした観光地の整備
取組の内容		○三宇田浜園地リニューアル整備事業（三宇田キャンプ場改修） 日本の渚百選である三宇田浜のロケーションを活かし、施設利用者のニーズに対応したキャンプ施設に改修します。
指標（数値目標）		○全体計画：平成３０年度～令和５年度 ○今年度事業内容 ・炊事棟改修、カマド耐火レンガ等改修
SDGs指標		達成時期　令和５年１２月



指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　上対馬振興部　　組織目標と成果

課名等	地域振興課	全体	41
		個別	11-02

総合計画の区分	挑　　戦	なりわいづくり
	最優先課題	地域経済の循環の仕組みを確立する
項　　目		対馬の自然を生かした観光地の整備
取組の内容		○鰐浦園地リニューアル整備事業 　北部対馬の主要な観光地である鰐浦園地について、施設の老朽化が著しいことから展望所のリニューアル整備を行います。
指標（数値目標）		○全体計画：令和２年度～令和５年度 ○今年度事業内容（令和４年度繰越事業） ・韓国展望所外装改修、スロープ設置、ピロティ改修、外構（歩道及び側溝）工事
SDGs指標		達成時期：令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
法律上の各種許可・申請～承認							→	→	→			
韓国展望所改修工事、監理業務（繰越事業）	→	→	→	→	→	→	→					

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　上対馬振興部　　組織目標と成果

課名等	地域振興課	全体	42
		個別	11-03

総合計画の区分	挑　　戦	つながりづくり
	最優先課題	多様な主体によるしまづくりの推進
項　　目		国内外の交流の推進
取組の内容		○交流イベントの実施 北部対馬における地域イベントへ積極的に参加します。 特に、実行委員会として参画するひとつばたご祭り及び国境マラソンＩＮ対馬については、昨年度以上の観光客等の満足度向上と交流人口の拡大を図るため、アンケート等を活用し事業検証を行います。
指標（数値目標）		○今年度事業 ひとつばたご祭り（４月２９日） 国境マラソンＩＮ対馬（６月２５日） おっどん祭り（８月頃）
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひとつばたご祭り												
国境マラソンＩＮ対馬												
おっどん祭り												

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　上対馬振興部　　組織目標と成果

課名等	住民生活課	全体	43
		個別	11-04

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		窓口サービスの適正化・迅速化と電話対応の向上
取組の内容		・職員相互間の情報の共有化を図り、市民ニーズに対し窓口のワンストップ体制を構築し、主担当が不在の場合でも市民ニーズに応えられる体制づくりと、窓口・電話対応では、親切丁寧な窓口サービスをします。
指標（数値目標）		・積極的に各種研修を受講し、職員としてのスキルアップを図り、窓口対応においては、市民にわかりやすい丁寧な言葉遣いで、苦情の少ない窓口サービスを達成します。
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
毎週課内ミーティングを行い職員相互間の情報の共有化	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
親切丁寧な窓口受付・電話対応	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
税務研修・戸籍研修その他研修会への参加			■	■		■		■				

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）
評価	（※年度終了後に記載します。）
評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　上対馬振興部　　組織目標と成果

課名等	上県行政サービスセンター	全体	44
		個別	11-05

総合計画の区分	挑　　戦	ふるさとづくり
	最優先課題	貴重な資産・資源を継承・活用する
項　　目		固有の遺跡や文化財の保存と活用
取組の内容		対州馬の繁殖とあそうベイパークにおける対州馬活用推進計画及び年度毎の推進工程に基づき、「対州馬の繁殖」、「対州馬を活用するための人材確保及び人材育成」、「対州馬の魅力の共有及び発信」並びに「計画推進のために必要な施設等の整備」を進めていきます。
指標（数値目標）		①対州馬の頭数を４６頭にします。 ②対州馬を題材としたシンポジウム及び対馬博物館での企画展を開催します。 ③対州馬をとおした地域間交流を３回開催し、対州馬の飼育及び騎乗技能等を修得する対州馬少年クラブを１０回開催します。
SDGs指標		達成時期：令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
対州馬の増頭	→	→	→	→	→	→						
対州馬を題材としたシンポジウム及び企画展の開催					→	→						
島外との対州馬をとおした地域間交流			■		■			■				
対州馬少年クラブの開催	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　会計管理者　　組織目標と成果

課名等	会計課	全体	45
		個別	12-01

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		安全で効率的な公金管理と適正な会計事務
取組の内容		①公金の安全で効率的な管理・運用を行います。 ②予算の執行手続きが法令等に基づき適正に執行されているかを厳正に審査します ③会計事務を適正・確実かつ効率的に行うため、会計事務を行う職員のスキルを向上させます。
指標（数値目標）		①金融機関情報の収集（随時）及び公金管理員会の開催（5月開催）。 ②伝票審査マニュアルを活用し、監査による例月検査における指摘事項件数を減らします。 ③会計課職員の他、会計事務を担当する職員に対する研修、意見交換、随時の指導等を行います。
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
公金管理委員会の開催		■										
出入金管理（随時）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
予算執行書類の審査（随時）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
会計事務研修・意見交換・指導	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、〇（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　消防本部　　組織目標と成果

課名等	総務課	全体	46
		個別	13-01

総合計画の区分	挑　　戦	つながりづくり
	最優先課題	持続可能なライフラインを確保する
項　　目		地区消防団員の増員及び認定事業所の増加
取組の内容		○　各地区基本消防団員の増員　入団促進のＤＶＤを活用した広報活動等を実施します。 ○　認定事業所の増加　未認定事業所の洗い出し、認定取消となった事業所に対して再加入の促進・説明等を実施します。
指標（数値目標）		○　消防団員の増員・・・１，３５０人（R5.4.1現在１，３１８人） ○　認定事業所の増加・・・・３５施設　（R5.4.1現在３１施設）
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
消防団組織等改革推進委員会							→	→	→	→	→	→
消防団員増強に向けた活動	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
認定事業所数の増加に向けた活動	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　消防本部　　組織目標と成果

課名等	警防課	全体	47
		個別	13-02

総合計画の区分	挑　　戦	つながりづくり
	最優先課題	持続可能な福祉と医療体制を整える
項　　目		消防、救命に関わる隊員のスキルアップ研修会の実施
取組の内容		令和４年中当本部の救急件数は２０９５件で過去最多の出場件数となっており、全国的に見ても出場件数が増加しております。近年、災害事故も複雑多様化し、このような災害に対応できる隊員のスキルアップのため指導救命士による研修会を実施します。
指標（数値目標）		救急隊員の知識、技術の向上を目指し指導救命士による特異な救急症例等（現実に救急救命士等の隊員が活動した救急事故事案）のフィードバック、各種救急事故等に対応したシミュレーションを行い救急隊員のスキルアップのため、救急救命士２２名、救急隊員５６名、計７８名の隊員に対し年５回の研修会を実施します。
SDGs指標		達成時期：令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
指導救命士による救急症例検証会実施年２回				■				■				
救急隊員技能評価研修会の実施年３回			■				■				■	

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）
評価	（※年度終了後に記載します。）
評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　消防本部　　組織目標と成果

課名等	予防課	全体	48
		個別	13-03

総合計画の区分	挑　　戦	つながりづくり
	最優先課題	持続可能なライフラインを確保する
項　　目		防火対象物及び危険物施設に関する違反是正
取組の内容		防火対象物並びに危険物施設の違反を是正し、早期改修が可能なソフト面から、費用が発生するため関係者への負担が大きいハード面の違反に至るまで、関係者へ施設利用者の安全第一が最優先事項である旨の理解を求めて、違反件数半減まで達成します。
指標（数値目標）		防火対象物、危険物施設の違反件数半減まで達成します。 （半減数値　防火対象物違反１２８件　危険物施設違反６２件） 防火対象物違反件数　２５５件　危険物施設違反件数　１２４件 ※令和４年度末までに実施した立入検査で把握したものです。
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
防火対象物査察（火災予防運動・歳末火災特別警戒・文化財防火デー）								→	→	→		■
危険物施設査察（危険物安全週間）			■									
各施設違反指摘事項の改修確認・継続指導	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　教育委員会事務局　　組織目標と成果

課名等	教育総務課	全体	49
		個別	14-01

総合計画の区分	挑　　戦	ひとづくり
	最優先課題	次世代の担い手の郷土愛を育む
項　　目		島っこ留学制度による留学生の招致推進
取組の内容		「島っこ留学制度」は、豊かな学びや地域における体験活動等を願う島外の方を対象に、市内の小・中学校への入学または転学を希望する児童・生徒を受け入れ、対馬市の学校や地域の活性化及び教育の振興と充実を図ることを目的として、平成２７年１１月からスタートした制度で、複式学級の解消等も考慮し取り組みます。
指標（数値目標）		【最終目標】令和7年度末までの留学生累計３０名 【活動指標】SNS等による情報発信　20回以上 里親の新規開拓　２件 島っこ留学推進協議会の開催　3回 【成果指標】新規留学生受入れ３名以上（小学生若しくは中学生）
SDGs指標		達成時期：令和８年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
島っこ留学推進協議会			●			●				●		
広報・募集活動	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
里親説明会			→	→	→							
事前視察						→	→	→	→			
留学生確定										●		

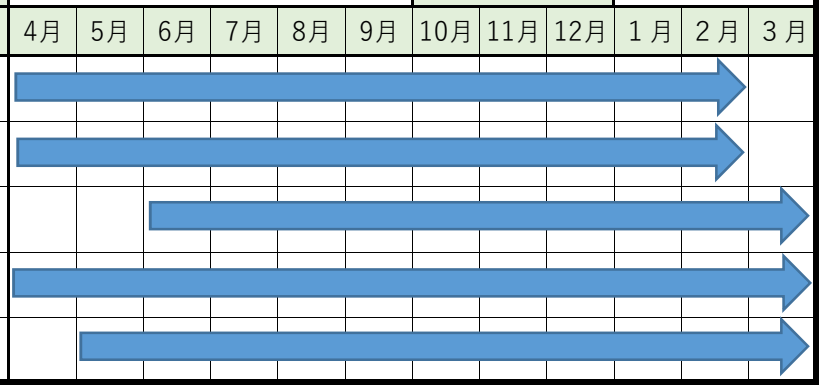
指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、〇（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　教育委員会事務局　　組織目標と成果

課名等	学校教育課	全体	50
		個別	14-02

総合計画の区分	挑　　戦	ひとづくり
	最優先課題	子どもを大切に育てる
項　　目		ふるさと対馬を愛し、豊かな心と確かな学力を身に付けた子どもの育成
取組の内容		地域住民や保護者とともに、地域を支えていくことができる人材を育成することが喫緊の課題と捉え、校種間や地域との連携を促し、対馬の歴史や自然、文化、環境問題等を題材にした学習を通して、将来を生きていく軸を育てるとともに、ふるさとのよりよい未来を創造することができる資質や能力を持った児童生徒の育成に取り組みます。
指標（数値目標）		1 学校訪問時及び各種研修会における指導助言を年間１５回以上実施。 2 ＩＣＴを活用した授業支援と研修会を年間６回以上実施。 3 学力調査の実施と結果分析に基づく学力向上プランの作成及び実践。 4 ふるさと学習及び総合的な学習の時間の全体計画作成と改善。 5 令和６年３月迄に小中各２校で２つの学校運営協議会設置準備完了。
SDGs指標		達成時期　令和６年３月



指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、〇（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　教育委員会事務局　　組織目標と成果

課名等	生涯学習課	全体	51
		個別	14-03

総合計画の区分	挑　　戦	ひとづくり
	最優先課題	次世代の担い手の郷土愛を育む 大人たちが対馬の魅力を知り誇りを持つ
項　　目		生涯・競技スポーツの普及振興
取組の内容		人口減少・少子高齢化などの影響により「市内スポーツ活動の衰退」「専門的な指導者の不足」「スポーツの多様化への対応」が課題となっています。そこで、プロスポーツクラブ等連携事業において、一流スポーツ選手によるスポーツ教室等のスポーツイベントを開催することで、生涯・競技スポーツの普及振興に取り組みます。
指標（数値目標）		○プロスポーツクラブ等が参画する新組織を設立し、運営会議を開催 設立時期：８月、運営会議の回数：３回 会議内容：組織の運営、イベントの企画等 ○新組織によるスポーツイベントを開催 計９回（３回×３種目（サッカー、バスケット、その他））
SDGs指標		
達成時期		令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新組織の設立準備	→	→	→	→								
設立会議及び運営会議の開催					■				■			■
スポーツイベントの開催							■			■		■

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　教育委員会事務局　　組織目標と成果

課名等	文化財課	全体	52
		個別	14-04

総合計画の区分	挑　　戦	ふるさとづくり
	最優先課題	歴史・文化を未来に残す
項　　目		対馬固有の遺跡や文化財の保存と活用
取組の内容		対馬を代表する歴史文化遺産を保存し、その価値を後世へ伝えていくために、積極的に市民へ情報発信を行っていきます。 また、国指定を目指す文化財の調査報告書を作成し、今後の保存活用に資するとともに対馬の文化財の価値について周知していきます。
指標（数値目標）		・越高遺跡調査検討委員の皆様とWeb等で協議を進めながら、越高遺跡の総括報告書を作成します。 ・対馬藩お船江跡総合保全検討委員会を１回以上開催し、総合調査報告書を作成します。 ・金石城跡周辺の案内板等を整備し、現地見学会を開催します。
SDGs指標		
達成時期		令和６年２月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
越高遺跡の調査報告書作成												
対馬藩お船江跡総合調査報告書作成												
金石城跡周辺整備・活用												

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　議会事務局　　組織目標と成果

課名等	議会事務局	全体	53
		個別	15-01

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		議会運営の充実と市民に開かれた議会
取組の内容		正確、円滑な議会運営・議会活動の支援を行うとともに、議会に対する市民の理解・関心度を高めるため、議会情報の積極的な発信等を図り、市民に対して開かれた議会づくりへの支援を積極的に行います。
指標（数値目標）		・各種研修会への積極的な参加、議会運営等に係る先進地事例の情報収集等を行い、正確かつ円滑な議会運営を支援します。 ・議会だよりの定期発行、充実及び議会報告会の開催を支援します。 ・市ホームページへ議会情報を積極的に発信します。 ・行政視察を積極的に受入れます。（定例会会期中を除く）
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
議会運営の円滑・充実	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
事務局職員の資質の向上	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
議会情報の積極的な公開	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
行政視察の積極的な受入	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　監査委員事務局　　組織目標と成果

課名等	監査委員事務局	全体	54
		個別	16-01

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		監査等の実施における適正な事務補助
取組の内容		監査委員の事務を補助する組織として、監査委員の指揮のもと公正・中立な立場で行財政の適法性、効率性などを市民の視点でチェックし、特に定期的に行う監査等は、適正で、効率的かつ効果的な行財政運営の確保に資する実効性の高い監査等に取り組みます。具体的には、「対馬市監査実施計画」に基づき監査事務に遅滞のなきよう各種監査（例月現金出納検査、決算審査、定期監査、支援団体等監査等）を行うとともに、「対馬市監査基準」に従って、監査委員が正確かつ効果的な監査等を実施できるよう補助を行います。
指標（数値目標）		○毎会計年度で定期的に行う監査等 ・例月現金出納検査（自治法）･･･毎月２０日以降月末まで（７月を除く） ・決算審査（自治法、公企法）･･･年１回、７～８月実施 ・定期監査（自治法）･･･年１回、２月実施 ・財政支援団体等監査（自治法）･･･年１回、１１月実施
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
例月現金出納検査	■	■	■		■	■	■	■	■	■	■	■
決算審査				■	■							
定期監査											■	
財政支援団体等監査						■	■	■	■	■	■	

指標に対する実績		（※年度終了後に記載します。）
評価		（※年度終了後に記載します。）
	評価記号	
今後の展開		（※年度終了後に記載します。）

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　　農業委員会事務局　　組織目標と成果

課名等	農業委員会事務局	全体	55
		個別	17-01

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		農地等の利用の最適化の推進
取組の内容		農業委員会は農地等の利用の最適化、農地法に基づく農地の売買・賃借の許可などを農業委員と農地利用最適化推進委員が行っております。 農業委員会事務局は農業委員を補佐する組織として、農業委員会の中心的な業務である農地等の利用の最適化の推進が円滑に行われるように農業委員及び農地利用最適化推進委員の活動をサポートして行きます。
指標（数値目標）		①　総会を滞りなく開催します。（許可申請が発生した月に総会を100%開催します。） ②　農地利用意向調査及び非農地通知を実施します。（農地利用状況調査で耕作放棄地と判明した件数すべてに意向調査を100%実施します。） ③　研修会を開催します。（年１回）
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
申請に対する総会の開催												
農地利用意向調査												
非農地通知												
研修会												

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和　5　年度　選挙管理委員会事務局　組織目標と成果

課名等	選挙管理委員会事務局	全体	56
		個別	18-01

総合計画の区分	挑　　戦	対象外
	最優先課題	対象外
項　　目		投票参加の促進
取組の内容		選挙制度(期日前投票、不在者投票等)への有権者の理解を深められるよう、対馬市ＣＡＴＶ、広報、ホームページ及びＳＮＳ等の積極的な情報発信により、投票行動を喚起し、投票率の向上に取り組みます。
指標（数値目標）		・ＣＡＴＶ「おしえて！市役所さん」への出演 ・広報及びホームページへの掲載 ・ＳＮＳ等での情報発信 ※令和６年３月対馬市長選挙執行予定（前回投票率：63.23%）
SDGs指標		達成時期　令和６年３月

取組とスケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
情報発信（対馬市長選挙）										→	→	→

指標に対する実績	（※年度終了後に記載します。）	
評価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今後の展開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）